

12月1日、民生委員・児童委員と主任児童委員の1斉改選が行われ、翌2日には16人の新委員を含む47人の委員に、厚生労働大臣からの委嘱状が三村町長から伝達されました。

民生委員・児童委員の役割は、住民と行政のパイプ役として、住民の皆さんが日常生活の中で抱えている悩み事や心配事を皆さんの立場に立って相談を受け、行政に「つなぐ」ことです。

また、主任児童委員は、民生委員児童委員や学校などと連携し、子どもや子育てをしている家庭への支援活動などを行います。

これから3年間、地域の身近な相談窓口として活動されます。民生委員・児童委員と主任児童委員には、秘密を守ることが法律で義



民生委員・児童委員

820・5635
 熊野町民生委員児童委員協議会事務局 民生課内

務付けられていますので、気軽に相談してください。民生委員・児童委員については、熊野町民生委員児童委員協議会事務局（民生課内）まで問い合わせください。

新しい民生委員・児童委員が決まりました

お気軽にご相談ください



| 地区名 | 委員氏名 | 担当地区 |
|-----|--------|------|
| 呉地 | 園部 富貴子 | 南部 |
| | 荒瀧 哲宏 | 西部 |
| | 川崎 暁子 | 皇帝 |
| | 辻田 隆太郎 | 東部 |
| | 伊藤 壽満子 | 中部 |
| 出来庭 | 原 恭博 | 西部 |
| | 古土井 文子 | 東部 |
| | 内藤 恒雄 | 南部 |
| | 北川 博子 | 中西部 |
| | 加藤 修治 | 北部 |
| 中溝 | 高橋 久美子 | 東部 |
| | 林 敬子 | 南部 |
| | 畠山 重信 | 北部 |
| 萩原 | 椎木 ナツ子 | 中部 |
| | 福垣内 源藏 | 南部 |
| | 上馬場 宏允 | 東部 |
| | 児玉 信子 | 中部 |
| | 川崎 文三 | 西部 |
| | 庄賀 照代 | 北東部 |
| 城之堀 | 松崎 誠 | 北部 |
| | 小松 里美 | 西部 |
| | 後迫 マサ子 | 中西部 |
| | 花木 浩行 | 南部 |
| | 中村 和恵 | 中東部 |
| | 中島 美智子 | 東部 |

| 地区名 | 委員氏名 | 担当地区 |
|-----|---------|------|
| 初神 | 平木 豊治 | 西部 |
| | 小田原 由貴美 | 東部 |
| 新宮 | 菅田 悦子 | 西部 |
| | 荻野 次夫 | 東部 |
| | 堰楽 清子 | 向田 |
| 川角 | 大野 高德 | 南西部 |
| | 川添 博子 | 北部 |
| | 松本 千代美 | 南東部 |
| | 山内 和穂 | 西部 |
| 平谷 | 下本 千津子 | 南部 |
| | 植木 絹江 | 北部 |
| 貴船 | 保田 妙子 | 北部 |
| | 大鳥 智恵子 | 中部 |
| | 不 在 | 南部 |
| 柿迫 | 佐々森 弘暉 | 全域 |
| 神田 | 瀬戸垣内 直子 | 全域 |
| 東山 | 木村 満朗 | 南部 |
| | 市橋 文彦 | 北部 |
| 石神 | 神鳥 章子 | 南部 |
| | 古川 一名 | 北部 |

◆主任児童委員

| 担当地区 | 委員氏名 |
|------|-------|
| 全域 | 金澤 綾子 |
| | 平尾 貴子 |
| | 杉本 希 |

できていますか 水道水の凍結対策

水道管を寒さから守りましょう

水道管は、氷点下になると凍結や破裂することがあります。水道管にタオルなどを巻きつけるとともにメーターボックスに発泡スチロールなどを敷き詰め、凍結対策をしてください。それでも凍結することがありますが、自然に解けるのを待つなどし、熱湯を注ぐなど急激に温めないでください。

水道管が破裂した場合は、止水栓を閉めて町指定水道工事業者へ修理の依頼をしてください。なお、この場合の修理費用は、ご負担頂くことになります。

(水道課)

ストップ! 下水道はゴミ箱ではありません

広報9月号で同様のお知らせをしましたが、現在でも「パンツ」「タオル」「ウェットティッシュ」などが下水道に流され、マンホールポンプの故障が複数の地区で頻繁に起きています。下水道は何でも流せる施設ではありません。

この状況が続くと、マンホールポンプの機能低下や下水管を詰まらせる原因となり、家庭の下水が流れなくなるおそれがあるため、正しく使用してください。



↑異物の取り除き作業の様子



↑取り除かれた繊維質のもの

●トイレでは…
 水に溶けやすいトイレットペーパー以外のティッシュペーパーや紙おむつ、生理用品、布類、ペーパータオル、タバコの吸殻などは流さないでください。



(下水道課)

～広島広域都市圏 主催イベント～ ハンドボール 共同応援

広島に拠点を置く全国トップレベルのハンドボールチームである、広島メイプルレッズとワクナガレオリックを応援するため、広島広域都市圏内住民から参加者を募り、共同応援を行います。

広島広域都市圏のスポーツを皆で盛り上げていきましょう。

時2月11日(祝・火)

●広島メイプルレッズ 午後1時 試合開始 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 戦

●ワクナガレオリック 午後3時 試合開始 大崎電気 戦

所広島市東区スポーツセンター 定100人(申込多数の場合は抽選) 無料

▽自由席で、広島広域都市圏としてまとまって応援します。

▽当日は、1枚の入場券で2試合観戦できます。抽選でサイン色紙などをプレゼント。

申はがきまたはFAXにて、参加者全員の住所、氏名、年齢(学生の場合は学年)、電話番号、FAX番号またはEメールアドレスと「ハンドボール共同応援希望」の旨を記入し、1月29日(水)(※消印有効)までに、下記事務局へ。ホームページ「りーぶら」からも申込みできます。参加の可否については、FAXまたはEメールにてお知らせします。

〒730-8586(住所不要)広島市役所企画調整課内・広島広域都市圏協議会事務局

☎広島広域都市圏協議会 ☎504-2017 ☎504-2029 HPhttp://www.ri-bura.com/

「広島広域都市圏」では、広島市と通勤・通学や買物などでつながりの深い、西は山口県の柳井地域から東は三原地域までの11市12町が連携して、さまざまな交流をしています。

(企画財政課)